



耳マーク

11月例会（ご案内）

講演「社会構成主義から難聴を見つめる」

秋らしく過ごしやすい季節となってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
さて、11月例会は三重大学教育学部特別支援教育講座教員の栗田季佳様をお招きし、講演会を実施する運びとなりました。

前回の例会に引き続き、集合形式での実施を予定します。新型コロナウイルスの感染拡大の状況によりましては、オンライン（Zoom）での実施になる場合があります。実施形式（集合形式またはオンライン形式）につきましては、11月8日（火）頃にメールにて会員の皆さまにお知らせいたします。

日時：11月20日（日）10:00～12:00

場所：四日市市総合会館 3F 社会適応訓練室（四日市市諏訪町2番2号）

講師：三重大学教育学部特別支援教育講座教員 栗田 季佳 様

プロフィール：専門はインクルーシブ教育、障害者差別。聴覚障害についてはろう教育の歴史、人工内耳手術の決定をめぐる問題に関心があります。
三重県いなべ市出身、在住。

講演テーマ：「社会構成主義から難聴を見つめる」

講師より：社会、大人と子ども、障害・・・私たちの身の周りにはたくさんの抽象的概念が存在します。つかむことのできない、しかし確かにそこに「ある」と感じるこれらの概念は、私たちの認識や営みによってつくられています。社会構成主義という社会的相互作用に注目するこの考え方をもとに、難聴とは何を意味しているのか、社会でどのように位置づけられているのか、みなさんと考えたいと思います。

申込方法：① HP をご覧ください

<https://www.normanet.ne.jp/~mienan/>

②メール：mie_nanntyou@yahoo.co.jp

申込締切日：11月4日（金）

問い合わせ：三重県難聴・中途失聴者協会事務局

mie_nanntyou@yahoo.co.jp